

平成28年2月29日



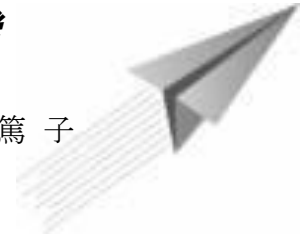
かなざわ

3月号 No.11

横浜市金沢区町屋町26-26 電話 781-2401

204日と200日の紙飛行機

学校長 高木 篤子



NHK 連続テレビ小説「あさが来た」の主題歌「365日の紙飛行機」の歌詞の
始めの部分を1月の朝会で紹介しました。

朝の空を見上げて 今日という一日が 笑顔でいられるように そっとお願いした
時には雨も降って 涙も溢れるけど 思い通りにならない日は 明日 がんばろう

子どもたちには、新しい年 366日の始まりに、今日の笑顔と「明日がんばろう」
という前向きな気持ちを大切にしてほしいという思いを伝えました。

お話をした数日後に、1年生が担任の先生と一緒に校長室に来てくれました。
「この歌が好き。」とお話し、歌詞を書いた紙を手にながら上手に歌ってくれて、
とても嬉しく思いました。

そして、学年末を迎える3月に歌の続きを紹介します。

人生は紙飛行機 願いを乗せて飛んで行くよ 風の中を力の限り ただ進むだけ
その距離を競うより どう飛んだか どこを飛んだのか それが一番 大切なんだ

まもなく平成27年度の卒業式・修了式が行われます。今年度の授業日数は1～5
年生は204日、6年生は200日です。歌詞のように飛行に例えるのなら、距離だ
けではなく、「どう飛んだか、どこを飛んだのか」という視点をもって、自分の軌跡
を振り返りたいものです。自分はどうかがんばってきたのか、どこを伸ばすことができ
たのか。個々の成長を実感し、進学・進級に向かって「風の中を力の限り」というよ
うに新たなエネルギーを得て、力強く前進していきましょう。



保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も本校の教育活動に
ご理解・ご協力いただきましたこと、厚くお礼申し上げます。